

日米グローバル・パートナーシップ強化助成 申請書

令和8年度用 [GP-GP 2026]



必ずAdobe Acrobat Readerで入力してください。他のアプリケーションでは正しく動作しません。

1 申請概要

申請機関名

※可能な限り日本語及び英語で記入してください

日本語

英語

事業名

※可能な限り和文及び英文で記入してください

日本語

英語

事業期間

～

(yyyy/mm/dd)

(yyyy/mm/dd)

助成要望額

1年目

円

2年目

円

3年目

円

事業総経費

1年目

円

2年目

円

3年目

円

2 申請者

申請機関

法人格

※その他の場合

住所

Tel.

URL

団体代表者

氏名

役職

E-mail

Tel.

事業責任者

氏名

役職

E-mail

Tel.

■ 経理責任者

氏名

役職

E-mail

Tel.

■ 団体の概要

※主な活動内容、設立目的、設立年、年間予算、職員数等。（200字程度）

■ JF助成実績

※過去にJFから助成を受けた事がある場合は記載してください。

例) 「日米合同プロジェクト：××」2020年度、助成総額

3 事業概要

※指定欄に簡潔にまとめ、詳しくは「申請書（事業詳細）」として記載、添付してください。

■ 事業目的・内容

※解決に向けて取り組む現代の共通課題、事業内容、方法、実施体制、準備状況、実施により期待される成果とその共有方法、対象者等（800字程度）

■ 事業実施日程

※時系列に主な会合や実施予定内容の日程案、実施場所等

※複数年度の助成を希望する場合は、その理由や必要性を記載してください。

主要関係者

※主要関係者（申請者、参加者、協力団体・協力者）の所属先、プロジェクトにおける役割等

独立行政法人国際交流基金理事長 殿

申請機関を代表して以下の点を誓約し、公募プログラムに申請いたします。

- ☐ 団体代表者・事業責任者・経理責任者の三者は別々の者であり、三者とも申請要領に記載された内容（「個人情報の取扱い」を含む）をすべて確認し、同意しました。
- ☐ 団体代表者・事業責任者・経理責任者の三者とも本申請内容を確認し、真正かつ遺漏なきものとして承認しました。

↑必ずご確認のうえ、チェックしてください。

日付：
(yyyy/mm/dd)

以下、添付資料の項目にチェック（☑）を入れてください。

日米グローバル・パートナーシップ強化助成申請書（事業詳細）

プロジェクトの収支予算書

プロジェクトの実施日程

主要参加者・関係者の経歴

主要協力団体・協力者との準備状況に関する資料

申請団体についての資料

入力項目は以上です